

世 界 史

注 意

1. 問題は全部で13ページである。
2. 解答用紙に氏名・受験番号を忘れずに記入すること。(ただし、マーク・シートにはあらかじめ受験番号がプリントされている。)
3. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
4. 問題冊子の余白等は適宜利用してよいが、どのページも切り離してはいけない。
5. 解答用紙は必ず提出のこと。この問題冊子は提出する必要はない。

マーク・シート記入上の注意

1. 解答用紙(その2)はマーク・シートになっている。**HB**の黒鉛筆またはシャープペンシルを用いて記入すること。
2. 解答用紙にあらかじめプリントされた受験番号を確認すること。
3. 解答する記号・番号の○を塗りつぶしなさい。○で囲んだり×をつけたりしてはいけない。

解答記入例(解答が1のとき)

1	<input checked="" type="radio"/>	2	3	4	5	6	7	8	9	0
---	----------------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 一度記入したマークを消す場合は、消しゴムでよく消すこと。×をつけても消したことになる。
5. 解答用紙をよごしたり折り曲げたりしないこと。

〔 I 〕 以下の文章を読んで、設問に答えなさい。(解答用紙その 1 を使用のこと)

ギリシア・ローマ神話にはキリスト教における『聖書』のような「正典」が存在しない。紀元前 700 年頃に(ア)が著した『神統記』は世界の創始から、クロノスが父ウラノスの実権を奪って世界を制覇したのち、クロノスの子ゼウスが父を倒して(イ)12 神の支配権を最終的に確立するに至るプロセスを語った書である。ゼウスの子孫たちの系譜や神々と人間の交わりによる英雄の誕生も記されているが、記述は簡潔で、今日親しまれている逸話の中でも『神統記』では言及されていないものが多い。ほぼ同時期の紀元前 8 世紀末に活動したとされる(ウ)の『オデュッセイア』と『イリアス』は、トロイア戦争とその英雄オデュッセウスの苦難に満ちた航海と帰還を主な題材とした叙事詩である。これらは人間世界への神々の介入を詳しく記しているものの、神話を体系的にまとめた書ではない。『オイディプス王』や『アイアス』の作者として知られる(エ)を代表とする三大悲劇詩人もギリシア神話に取材した戯曲を数多く残したが、主眼は神々が支配する運命に翻弄される人間たちのドラマに置かれている。

ギリシアの文化に敬意を抱きその継承を目指したローマ人は、本来は別で名称も異なる自分たちの神々を(イ)12 神に同化させて信仰の対象とした。ローマ時代にベストセラーとなり広範な読者層の支持を集めたのは、アウグストゥス⁽¹⁾の治世に活躍した叙情詩人(オ)の『変身物語(転身譜)』だった。性愛など現世的快楽を謳歌する一連の作品を咎められて流刑に処せられた詩人の作にふさわしく、極めて人間くさい世俗的な神々の描写は、上述のギリシアの諸作品とは著しく趣を異としている。しかし古典古代文化が本格的に復興したルネサンス以後もたびたび版を重ね、今日に至るまでギリシア・ローマ神話のスタンダードとしての地位を揺るがぬものとしているのはこの書である。英雄叙事詩の分野では同じくアウグストゥス帝の治世に活躍した(カ)が『アエネイス』を著した。この書では(ウ)の伝統の継承を目指して、トロイアの英雄アエネアスが祖国滅亡後、イタリアのラチウムにローマ建国の礎を築くまでの道程が語られている。(キ)が全 142 巻からなる大部の『ローマ建国史』を著したのもまたアウグストゥス帝の時代だった。流麗な詩的文体で知られるこの歴史書の建国前後の記述

にも、神話的要素は色濃く残っている。

古代ローマではカエサルおよびアントニウスと対立して暗殺された政治家・哲学者(ク)の『国家論』、ネロ帝の学問の師匠でありながら、その後の対立により皇帝から自決を強要されたストア派哲学者(ケ)の『幸福論(幸福な生について)』、『哲人皇帝』と呼ばれたマルクス・アウレリウス・アントニヌスの(コ)など、政治の中枢にも深く関わった哲学者の著作が充実している。その一方で帝国の領土の拡大に伴って、諸外国の現況を伝える地理的あるいは博物学的著述が流行したのも大きな特徴だった。ガリアをはじめゲルマニアやブリタニアの文化と社会に触れたカエサルの『ガリア戦記』、ゲルマン人社会の風土、慣習、性質、制度、伝承を論じた(サ)の『ゲルマニア』、79年のウェスウィウス火山噴火後、人命救助と観測活動の最中に殉死したプリニウスによる全37巻の百科全書(シ)が、実用的情報に富む新種の学術書として注目される。

問1 空欄(ア)～(シ)に当てはまる語句を解答欄に記しなさい。

問2 下線部(1)に関連して、アウグストゥスに関する下記の文章の中から、内容に誤りのあるものを一つ選んでその記号を解答欄に記しなさい。

- A カエサルの養子で、第2回三頭政治のメンバーだった。
- B 前31年のアクティウムの海戦に勝利し、翌年エジプトを併合した。
- C 本名はオクタウィアヌスだったが、前27年に元老院からアウグストゥスという尊称を授かった。
- D 初めて「インペラトル」を自称したため、帝政ローマの初代皇帝と位置づけられている。

問 3 下線部(2)に関連して。カエサルに関する下記の文章の中から、内容に誤りのあるものを一つ選び、その記号を解答欄に記しなさい。

- A 門閥派と対立する平民派の主導者だった。
- B 第1回三頭政治にともに参加したもののその後対立したクラッススを暗殺させた。
- C 前44年に終身ディクタトルとなり独裁権を握った。
- D 従来の太陰太陽暦にかえて1年=365日(閏年のみ366日)とする「ユリウス暦」を採用した。

問 4 下線部(3)に関連して。ストア派哲学の原点とみなされている哲学者は誰か。下記の選択肢から正しいものを一つ選び、その記号を解答欄に記しなさい。

- A プロタゴラス
- B タレス
- C ヘラクレイトス
- D ゼノン

〔Ⅱ〕

A 以下の文章を読み、設問に答えなさい。(解答用紙その2を使用のこと)

ユーラシア東部には、黄河、長江、メコン川、チャオプラヤ川、イラワディ川と
といった河川があり、それぞれの流域には古くから文明が発達していた。現在の
国境では、黄河と長江の流域は中国であるが、その流域の人々は大きく異なる。
華北の黄河流域の漢字・中国語文化は、長い時間をかけて長江流域へ、晋の東
(4) 晋、ア、靖康の変などを契機としてゆっくりと浸透してきた。例えば、
8世紀の常建が長江流域の湖南に旅をしたとき、「鳥がさえずる」ような話し方を
する男が、「あなたは『中国』から来たのですか」と挨拶したと記している。唐代に
おいても、湖南の人にとっては北方が「中国」であり、またその言語も大きく異
なっていた。「悠久の中華文明」といったものが、江南や現在の華南を含んだ中国
の領域に存在しつづけたとは歴史的には考えられず、これは民族主義・国家主義
(7) ・ナショナリズムという近代の思想によって強調されてきたに過ぎない。

また、東南アジアに、現在の国家の原形ができてきたのも、17世紀ころと遅
かった。これ以前にも、ジャワ島やカンボジアなどには高度な仏教文化を持った
国家が栄えたが、17世紀以前のこれらの国家と現代の国家の間には断絶が存在
する。

問1 下線部(1)の下流にある国家としてもっとも適切なものを1つ選び、記号を
マークしなさい。

- | | |
|------------|----------|
| ① タイ | ② ベトナム |
| ③ バングラデッシュ | ④ インドネシア |

問2 下線部(2)の流域を中心とした国家としてもっとも適切なものを1つ選び、
記号をマークしなさい。

- | | |
|---------|------------|
| ① タイ | ② バングラデッシュ |
| ③ ミャンマー | ④ インドネシア |

問 3 下線部(3)の流域を中心とした国家としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 3

- ① タイ
- ② ベトナム
- ③ ミャンマー
- ④ インドネシア

問 4 ア に入るべき、長安付近が戦乱に巻き込まれた唐代の事件として、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 4

- ① 土木の変
- ② 黄巾の乱
- ③ 三藩の乱
- ④ 安史の乱

問 5 下線部(4)の地域において行われていた農業について述べたものとして、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 5

- ① 古来、米以外の雑穀を主に栽培していた。
- ② 戦国時代からトウモロコシが栽培され、生産力が上がった。
- ③ 米作を中心とし、明清代には南方にも移出され、天下の穀倉地帯となった。
- ④ 主たる穀物は取れず、サトウキビを主食としていた。

問 6 下線部(5)の出来事が起こったときの難民の流れとしてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 6

- ① 広東省方面から江南に移動した。
- ② 広東省方面から華北に移動した。
- ③ 華北から長江流域に移動した。
- ④ 華北から東北地方(満洲)に移動した。

問 7 下線部(5)の出来事が起きた年としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 7

- ① 310年代
- ② 755～76年
- ③ 1126年
- ④ 1911年

問 8 下線部(6)の地域で太平天国と戦うため、組織された軍を何というか、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **8**

- ① 淮 軍 ② 湘 軍 ③ 義和団 ④ 北洋軍閥

問 9 ベトナム北部から下線部(7)の地域に前3世紀から前111年まで存在した国の名としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **9**

- ① 匈 奴 ② 大 宛 ③ 南 越 ④ 高 昌

問10 下線部(7)の地域に、紀元前に置かれた機関としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **10**

- ① 楽浪郡 ② 真番郡 ③ 臨屯郡 ④ 南海郡

問11 下線部(8)に関連し、13世紀末から16世紀頃にジャワ島にさかえた、インド文化の影響を受けた王朝としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **11**

- ① シュリーヴィジャヤ ② シャイレンドラ
③ マジャパヒト ④ チャンパー

問12 下線部(9)に関連し、現在のカンボジアにある世界遺産となっているアンコールワットを創建したとされる王の名としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **12**

- ① スールヤヴァルマン2世 ② ハルシャ・ヴァルダナ
③ カニシカ王 ④ チャンドラグプタ1世

問13 下線部(10)に関連し、インドネシアにあり、世界遺産ともなっている9～10世紀前後に建てられたという寺院群の名を1つ選び、記号をマークしなさい。 **13**

- ① エローラ ② プランバナ
③ タージマハル ④ 雲 崗

B 明朝・清朝の文化・社会に関する以下の文章を読み、設問に答えなさい。

問14 明代の官吏登用制度について述べたものとして、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 14

- ① 科挙が全面的に行われた。
- ② 科挙は行われず、皇帝が直接人材を選んだ。
- ③ 科挙は明初に一部行われたが、門閥貴族の子弟が官位を独占した。
- ④ 科挙は廃止され、近代的な考試院による登用が行われた。

問15 湯若望について述べたものとして、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 15

- ① 『崇禎曆書』の編纂をすすめた。
- ② 徐光啓とともに『幾何原本』をあらわした。
- ③ マテオ・リッチの中国名である。
- ④ フランシスコ会に属していた。

問16 明清において佃戸制(小作制)が特に発達したが、小作料をめぐる運動をなんというか、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 16

- ① 抗 租 ② 洋 務 ③ 白 話 ④ 新文化

問17 明代の長江流域における一般の人々の衣服の変化に関して述べた文として、もっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 17

- ① もともと絹であったが、麻が普及した。
- ② もともと木綿であったが、絹が大幅に普及した。
- ③ もともと麻が多かったが、木綿が普及した。
- ④ もともと絹のみであったが、木綿が普及した。

問18 18世紀初頭、中国でキリスト教を布教していた宣教師は典礼問題に直面した。この問題について彼らとヴァティカンとの間でやり取りされた手紙は何語によって書かれていたか。もっとも適切なものを1つ選び、マークしなさい。 18

- ① 中国語 ② ラテン語 ③ ドイツ語 ④ 英語

問19 清朝最盛期にウイグル族の回部を「新疆」とし、台湾、東南アジアなどに軍を進め、「十全老人」と称した皇帝は誰か。適切なものを1つ選び、マークしなさい。 19

- ① 永楽帝 ② 雍正帝 ③ 乾隆帝 ④ 光緒帝

問20 西欧の勢力に危機感を持ち、近代的な軍隊を組織しようとした皇帝は誰か。適切なものを1つ選び、マークしなさい。 20

- ① 洪武帝 ② 永楽帝 ③ 乾隆帝 ④ 光緒帝

〔Ⅲ〕 以下の文章を読み、設問に答えなさい。(解答用紙その2を使用のこと)

フランスは18世紀後半、政治的変革の時代を迎える。

7年戦争やアメリカ合衆国独立戦争の戦費がフランスの国家財政を圧迫するなか、1774年に蔵相に就任したテュルゴは自由主義的政策による財政再建を試みるが、失脚に追い込まれた。1777年に蔵相となったネッケルも財政再建に着手するが、挫折した。二人の失敗は主として貴族身分の反発によるものであった。

この時期、重い負担に苦しめられていた農民の間で不満が募る一方で、一握りの商工業者は大きな富を蓄えていたが、彼らも身分制の桎梏のゆえに富にふさわしい地位をえることはできないでいた。1786年にイギリスとの間で締結された条約の結果、イギリス産の工業製品が大量に流入すると、国内産業は打撃を受け、富裕な商工業者も苦境に立たされる。再度、蔵相に任命されたネッケルの財政再建策に対し、貴族・聖職者からなる特権身分は反発し、三部会での承認を求め、1789年5月、175年ぶりに三部会が招集されるにおよんだ。パリでは三部会での議論が紛糾するなか、農村部では農民が貴族の館を襲うなど、情勢は混迷の度を深める。そして7月14日のバスティーユ牢獄襲撃をきっかけとして革命が始まった。

1791年憲法により絶対王政は立憲王政へと移行したが、国外の反革命勢力による革命への干渉や立法議会内での穏健派と急進派の対立が続くなか、1792年8月、山岳派の主導下、王権は停止され、9月に成立した国民公会が王政の廃止と共和政の成立を宣言した。1793年6月、ロベスピエールを中心とする山岳派が独裁的権力を握り、対外的には革命戦争を遂行しつつ、国内では一連の改革を実施していった。しかし、その手法は反対派への激しい弾圧をとまなうものであり、結局、国民公会内穏健共和派によるクーデターを招き、1794年7月、ロベスピエールは処刑された。

1795年に制定された憲法に基づき、総裁政府が成立したが、その統治は安定せず、軍部の台頭を招いた。なかでも目覚ましい軍歴を背景に権力の座に迫ったのがナポレオンであった。1799年、エジプトから帰国したナポレオンはクーデ

ターを起こし、第一統領として事実上の独裁的権力を握り、1802年には終身統領となる。⁽¹²⁾ 1804年に彼が皇帝となると、イギリスは1805年、第3回対仏大同盟を結び、フランスを軍事的に包囲しようとした。それに対してナポレオンはロシア、オーストリア、プロイセンを打ち破ったのち、イギリスの経済力に打撃を与えようとする。ナポレオンの軍事的優越はヨーロッパ諸国の警戒心を高めた一方で、⁽¹³⁾ ナショナリズムの波を生み出し、自由主義的な改革の気運をもたらす側面ももっていた。

ロシア遠征に失敗したナポレオンは第4回対仏大同盟により孤立し、1815年、ワーテルローの戦いで敗れると、ヨーロッパ政治の表舞台からの退場を強いられた。大陸諸国では政治的反動の流れが加速し、フランスではルイ16世の弟がルイ18世として即位し、絶対王政が息を吹き返すかに見えた。ここにウイーン体制⁽¹⁴⁾が確立したのである。

しかし、そうした反動の嵐のなかでも、自由を求める動きがその火を絶やすことはなかった⁽¹⁵⁾ことを忘れてはならない。

問 1 下線部(1)の人物に直接的な影響を与えた経済学者の名前を1つ選び、記号をマークしなさい。 21

- | | |
|-----------|--------|
| ① アダム・スミス | ② デイドロ |
| ③ ケネー | ④ ヒューム |

問 2 下線部(2)の内容として適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。

- 22
- | | |
|------------|-----------|
| ① 穀物取引の自由化 | ② 中央銀行の創設 |
| ③ 金融市場の開放 | ④ 農民賦役の廃止 |

問 3 下線部(3)の条約の名称を1つ選び、記号をマークしなさい。 23

- | | |
|-------------|-----------|
| ① パリ条約 | ② ニスタット条約 |
| ③ カルロヴィッツ条約 | ④ イーデン条約 |

問 4 下線部(4)の状況下、『第三身分とは何か』というパンフレットを出版した人物の名前を1つ選び、記号をマークしなさい。 **24**

- ① タレーラン
- ② ラファイエット
- ③ ミラボー
- ④ シェイエス

問 5 下線部(5)前後の諸事件の流れとして適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **25**

- ① 国民議会の創設→身分議決法をめぐる紛糾→封建的特権の廃止→人権宣言
- ② 身分議決法をめぐる紛糾→国民議会の創設→人権宣言→封建的特権の廃止
- ③ 国民議会の創設→封建的特権の廃止→身分議決法をめぐる紛糾→人権宣言
- ④ 身分議決法をめぐる紛糾→国民議会の創設→封建的特権の廃止→人権宣言

問 6 下線部(6)のきっかけとなった 1791 年 6 月の出来事の名称を1つ選び、記号をマークしなさい。 **26**

- ① ヴァレンヌ逃亡事件
- ② ヴェルサイユ行進
- ③ ビルニッツ宣言
- ④ テニスコートの誓い

問 7 下線部(7)の改革として不適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 **27**

- ① 革命暦の制定
- ② 最高価格令
- ③ 理性の崇拜
- ④ 国歌の制定

問 8 下線部(8)に関連して、ロバスピエールにより処刑された山岳派左派の指導者の名前を1つ選び、記号をマークしなさい。 **28**

- ① ダントン
- ② エベール
- ③ マラー
- ④ バルナーヴ

問 9 下線部(9)の特徴として不適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。

29

- ① 制限選挙制
- ② 二院制
- ③ 生活権の尊重
- ④ 執行権力の分散

問10 下線部(10)の時代に武装蜂起を企て、処刑された人物の名前を1つ選び、記号をマークしなさい。 30

- ① バブーフ
- ② プルードン
- ③ バクーニン
- ④ サン・ジュスト

問11 下線部(11)のなかで総裁政府時代のものとして不適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 31

- ① 王党派の反乱の鎮圧
- ② イタリア遠征
- ③ アブキール湾の戦い
- ④ トゥーロン港の奪回

問12 下線部(12)の時期にナポレオンがおこなった政策として不適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 32

- ① アミアンの和約
- ② 宗教協約
- ③ 大陸封鎖令
- ④ ナポレオン法典制定

問13 下線部(13)の動向として適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。

33

- ① プロイセンでは同盟国オーストリアを支援すべく、神聖ローマ帝国の復活を目指す動きが急速に広がった。
- ② ロシアではナポレオンに対抗するには農民の支持が不可欠だと考え、農奴解放令を出した。
- ③ オーストリアはポーランド貴族の支持をえるため、ポーランドの独立を認め、ワルシャワ大公国を建国した。
- ④ スペインではナポレオンの侵攻に抵抗する勢力が各地でゲリラ戦を展開し、イギリスも民族主義者を支援した。

問14 下線部(14)の説明として不適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。

34

- ① フランス革命前の政治体制と領土を正統なもののみとし、その状態を復活させることを目的としていた。
- ② フランスは1815年、ロシア、オーストリア、プロイセンとともに四国同盟を結成した。
- ③ この体制を支える精神的シンボルはキリスト教であったが、体制の一翼を担った神聖同盟にローマ教皇は加盟していない。
- ④ フランスはウィーン会議での交渉を通じ、戦争責任の回避に成功した。

問15 下線部(15)に関し、1810年代の説明として適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。 35

正解が複数ある為、当該設問について「世界史」を選択した受験者全員正解とする。

- ① アルゼンチンはサン・マルティンの指導下、スペインからの独立を達成した。
- ② イタリアでは青年イタリアが結成され、共和主義による統一を目指した。
- ③ スペインでは立憲主義者が絶対王政の復活を阻止した。
- ④ ベルリン大学ではブルシェンシャフトが結成され、ドイツの自由と統一を求めた。

